



72年の歴史に幕

▶ 福岡県立鞍手高等学校鞍手町立豊翔館が閉校

3月2日、福岡県立鞍手高等学校鞍手町立豊翔館で第72回卒業証書授与式が行われ、最後の卒業生8名に卒業証書が授与されました。式では、原田校長より卒業生一人ひとりとの思い出と激励の言葉が送られました。

卒業証書授与式の後は、閉校記念式典が行われ、卒業生を代表し、阿部純矢さんが「4年間頑張った自信とプライドを持って頑張ります」と決意表明。その後、全員で校歌斉唱、思い出の詰まった学び舎に別れを告げました。

豊翔館は昭和25年に福岡県立百合野高等学校定時制課程剣分教場として設立されました。昭和30年には鞍手町立鞍手分校と改称し、昭和50年に木月に移転、昭和55年に現在の校舎が完成、平成23年には福岡県立鞍手高等学校鞍手町立豊翔館と改称しました。卒業生は累計で3148人であり、72年の歴史に幕を閉じました。



中学校生活の集大成に…

▶ 鞍手中学校3年生が人権学習発表会

2月28日、鞍手中学校3年生が人権学習の発表会を行いました。人権学習で使用されている教科書は、町の交付金で作ったオリジナルの教科書です。人権学習は中学校1年生のときから行われており、この日の授業では、クラスごとに人権標語を発表しました。人権問題という難しい議題に、生徒たちが真剣に向っている様子や次々と意見交換する姿が印象的でした。



麦づくりを初めて約40年

▶ 株式会社あいば農園に農林水産大臣から表彰状

株式会社あいば農園が、令和3年度全国麦作共励会農家の部で農林水産大臣賞を受賞しました。農林水産大臣賞を受賞するのは、平成27年度全国豆類経営改善共励会の大豆経営の部に続き2回目です。代表取締役を務める相葉富雄さん（本月）は、6年間、町の農業委員会会長を務めるなど、地域の農業発展に貢献されています。



真新しい制服に身を包み

▶ 町内小学校で卒業式

3月18日、町内の小学校で卒業式が行われました。写真は、剣北小学校の様子です。

卒業生は、ステージ上で将来の夢や中学校での抱負を発表後、保護者に感謝の言葉を述べながら卒業証書を手渡しました。最後に卒業生全員で6年間の小学校生活に別れの言葉を送りました。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、みんなで乗り切った小学校生活。中学生になっても、どんな困難も乗り切ってくれる力強さを感じました。中学校での活躍を期待しています。



別れを惜しみ、次なる舞台へ

▶ 鞍手中学校卒業式

3月10日、鞍手中学校で卒業式が行われ、生徒125人に卒業証書が授与されました。今年の卒業生は、中学校生活の大半を新型コロナウイルス感染症の流行と過ごすことになり、勉強や部活動も、普段通りにすることができない日々を送りました。

生徒代表の藤井優之介さんは「コロナ禍でさまざまなことが制限された中学校生活でしたが、友だちと過ごした日々は忘れません」と代表の言葉を述べました。

3年間の思い出が詰まった友だちや学び舎との別れを惜む姿が見られました。卒業後の進路はさまざまですが、みんなで過ごした中学校生活は、一生の思い出となったことでしょう。



白熱の大会を制したのは…

▶ 第16回鞍手町長杯・老連健康づくりペタンク大会

3月9日、総合福祉センターで第16回鞍手町長杯・老連健康づくりペタンク大会が開催され、町内の各区より約60名の参加がありました。競技開始前には、岡崎町長も会場を訪れ、選手の皆さんを激励していました。

競技が開始すると、選手たちは日ごろの練習の成果を存分に発揮。次々と起こる好プレーに会場では、敵味方関係なく拍手が起こっていました。そして優勝を手にした北区宝寿会Aチームの皆さんには、優勝カップ、賞状と記念品が贈られました。

鞍手町長杯・老連健康づくりペタンク大会は、高齢者の健康づくりを目的に、定期的に開催しています。毎回優勝チームが変わる熱戦です。今大会の結果は以下のとおりです。

- 優勝 北区宝寿会Aチーム
- 2位 い牟田なごみ会Bチーム
- 3位 い牟田なごみ会Aチーム



得意技は前蹴りと後蹴り!!

▶ 剣南小学校6年生が全国大会出場

3月20日に東京武道館で行われたPOINT & K.O. 第35回空手選手権大会に、当時剣南小6年生の奥田彩陽（おくださや）さんが出場しました。奥田さんが出場した大会は、フルコンタクト空手と言われており、実際に相手の身体に技を当てて試合を行います。

3月10日に中央公民館を訪問した奥田さんは「自分の力を発揮して頑張ります」と大会への意気込みを語っていました。優勝して周りの選手から憧られる選手になるのが目標という奥田さん。コロナ禍で練習できないときも、家族一丸となって、打込み練習を行いました。家族全員の想いを技に乗せて戦いました。



夢とは？仕事とは？

▶ 3月9日、古月小学校6年生がオンラインでの夢授業

職業人から直接話を聞いて、「夢」について考える夢授業。これまでは、職業人の皆さんに、学校を訪問していただき、対面式で行っていましたが、コロナ禍のため初めてオンライン授業で開催しました。

今回、講義を行ったのは、農業を営む又川哲也さん（小牧）と都市開発をしている黒谷真功さん（八幡西区）。なぜその職業についたのか、仕事のやりがいなど、児童たちは次々と質問をしていました。講師も想像していた以上に具体的な質問をされ、一言一言丁寧に返答している姿が印象的でした。

職業人の2人より、「夢」をあきらめずに追いかけてほしいとメッセージを受け取った児童たち。夢の実現に向けての貴重な経験になったことでしょう。



火の用心、再確認を意識して

▶ 剣南小児童が防火標語コンクールで最優秀賞受賞

毎年3月1日からの1週間は春季全国火災予防運動の期間です。これに合わせ、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部が、宮若市・鞍手郡内の小学校（13校）の6年生（当時）を対象に「消防・救急標語コンクール」を実施。

「消したよね あいまいならば 再確認」という標語で最優秀賞に選ばれたのは、剣南小学校の井上結心（いのうえゆな）さんです。3月7日、表彰式が行われ、井上さんに賞状などが授与されました。

井上さんは、防火標語についてネットを参考にして考えたそうです。最優秀賞に選ばれたと聞いたときは「びっくりしました。標語のように再確認をして町の火事を無くしたい」と思いを話してくれました。



すくすく日記

4月生まれ

Happy birthday to you.



のりまつげんき
則松弦希くん

令和3年4月30日生まれ

1歳のお誕生日おめでとう!! パパ大好きな弦ちゃん。悪そ坊主な弦ちゃん!! その行動、可愛い笑顔に癒されてるよ♡兄弟に負けないように大きくなあれ☆
(父 正三さん・母 美沙さん・中山)

お待ちしております

広報「すくすく日記」のコーナーでは、発行月に誕生日を迎える満3歳までのちびっ子を募集しています。5月生まれは、4月11日（月）までに役場政策推進課政策係窓口または下記の方法で申し込んでください。

インターネット申請ができます

「鞍手 すくすく日記 申請」のキーワードでWeb検索すると見つかる「ふくおか電子申請サービス」のページから申請ができます。申込完了後、30分以上経過しても到達通知メールが届かない場合はお問い合わせください。

●申込ページ <https://www.shinsei.elg-front.jp/fukuoka/uketsuke/dform.do?acs=sukusukunikki>

●申込み・問い合わせ 役場政策推進課政策係 ☎42-2111（内線384）まで

